資料７

タイトル：ケーブルテレビの現状に関するご説明

一般社団法人　日本ケーブルテレビ連盟

１ページ目

■ ケーブルテレビの現状

・ 全国のケーブルテレビ事業者は500社以上、その内372社が連盟会員社

　　500社内訳：営利（15%）、三セク（44%）、自治体（37%）、公益法人・その他（5%）

・ 連盟会員社372社の総接続世帯数は、約2,600万世帯

■　ケーブルテレビ事業における視聴覚障害者向け放送

・　地上波/BS/CS放送の再放送

受信した主要な放送をそのままご家庭にお届けするよう対応

・ コミュニティ（自主放送）チャンネルの放送

できる限り多くの放送番組に付与する目標指針に沿って対応

■ ケーブルテレビ事業者の課題

・ 連盟会員社372社の大半が中小規模の事業者であり、ロングテール構造。難視聴対策を目的にスタートした自治体系事業者が多い。

・ コミュニティ（自主放送）チャンネルの多くは、地域の生活情報を発信すべく　人員・機材とも脆弱な体制ながら鋭意制作している。

以上